

# 北海道医療新聞への記事掲載

北海道医療新聞（2020年7月31日発行）

「ひと短信」記事において、登別すずらん病院リハビリテーション科の作業療法士、高橋智昭科長の訪問リハビリテーションと人材教育についての記事が掲載されました。



## ひと短信

かし、若手スタッフの技術向上を図るとともに、難題について一緒に考え、手本を示して技術と人間力を伝え、明るさと元気を提供する人材教育を実践。

「リハビリを通し、利用者生きる喜びを感じてもらいたい」と話すのは、登別すずらん病院（登別市）の高橋智昭リハビリテーション科

### 若手スタッフに技術と人間力伝える教育実践

各スタッフが、家族のように接しながらリハビリを提供することで、利用者のモチベーションアップにつなげている。

同病院は、医師同行による訪問リハビリに注力し、年間延べ約1千人にサービスを提供している。

2035年には、要介護者が1千人増えると予想される登別市で、さらにスタッフを増やし「在宅医療を支える手厚いリハビリを提供していければ」。



これまでの経験を